

HERNANDO DE SOTO

LONDON
SPEAKER
BUREAU

- One of Time magazines 'Leaders for the New Millenium'; Expert on CSR



Hernando de Sotoは、The Economistによって、世界で最も重要な2つのシンクタンクのうちの1つを運営していると命名されました。TIMEマガジンは彼を今世紀の5大ラテンアメリカの革新者の一人として選び、Forbes MagazineはHernandoを15人の革新者の一人として「あなたの未来を再発明する」と名付けました。

Hernandoは、銅輸出国機構(CIPEC)の執行委員会の会長、ユニバーサルエンジニアリングコーポレーション（ヨーロッパ大陸最大のコンサルティングエンジニアリング会社）のCEOとして、関税と貿易に関する一般協定のエコノミストを務めてきました。スイス銀行公社のコンサルタントグループ、およびペルーの中央準備銀行の総裁として。

Topics

- Cities
- Economics
- Environment
- Finance
- Government
- Politics

Hernandoはまた、経済と政治の発展に関する2冊の本を出版しています。「もう一つの道」と、2000年末の「資本の謎：資本主義が西側で勝利し、他では失敗する理由」。2007年に彼は貧しい人々が市場経済に参加するのを助けるために彼の仕事を評価して人道賞を受賞しました。

De Sotoは、エジプト、チュニジア、リビアでのILD現地調査の結果を、「アラブの春の経済的ルーツ」を主張するために使用しました。進行中のアラブ革命は、主に彼らの生活のために非公式経済に依存していた2億人の一般アラブ人の欲求不満によって引き起こされた「経済革命」であると彼は主張した。彼はILDが2004年の前半にエジプトで行った調査結果を指摘した。これにより、国内最大の雇用主であるインフォーマル経済の資産の92%を占めた。資産は約2,470億ドルにのぼる。

2014年から2015年にかけて、2016年に大統領選挙が行われる予定であるため、デソトと彼のチームはペルーの政治プロセスを指導しようとしています。De Sotoはペルー中に点在する非公式鉱夫の正式化を強く支持してきました。

2015年5月De Sotoは、イギリスの億万長者Richard Bransonが主催するカリブ海の私邸、ネッカー島で開催された第1回年次ブロックチェーンサミットに出席しました。デ・ソトは、元ウォールストリートジャーナルのシニアコラムニストであるマイケルケイシーと、エコノミストの編集者であるマシュービショップの3人のモデレータのうちの1人でした。このイベントの目的は、Bitcoinデジタル通貨の背後にあるブロックチェーンテクノロジーから世界が恩恵を受けることができる方法を定義することでした。